

整理番号	整-R06-17	指定年月日・指定番号	令和7年2月14日(14条)・指-256	所在地	中区錦町38番の8及び38番の9の各一部(地番)	
調製・訂正年月日	令和7年2月25日調製(新規指定)、令和7年3月17日訂正(形質変更届出①)					
形質変更時要届出区域の概況	事業所敷地			面積	900平方メートル	
法第14条第3項の規定に基づき指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨				土地の所有者等の意向により、法第14条第3項の規定に基づき指定した。(令和7年2月14日新規指定)		
最大形質変更深さより1メートルを超える深さの位置について試料採取等の対象としなかった土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨、当該試料採取等の対象としなかった深さの位置及び特定有害物質の種類				土地の所有者等の意向により、試料採取等を省略(規則第14条)した土壤汚染状況調査の結果により指定された(令和7年2月14日新規指定)		
土壤汚染のおそれの把握等、試料採取等を行う区画の選定等又は試料採取等を省略した土壤汚染状況調査の結果により指定された形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該省略の理由						
汚染の除去等の措置が講じられた形質変更時要届出区域にあつては、その旨及び当該汚染の除去等の措置				第58条第5項第12号に規定する埋立地管理区域に該当する。		
第58条第5項第10号から第13号までに該当する区域にあつては、その旨						
形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態	報告受理年月日	指定に係る特定有害物質の種類		適合しない基準項目		指定調査機関の名称
	令和6年12月18日	鉛及びその化合物		■含有量基準・□溶出量基準・□第二溶出量基準		マックスエンジニアリング株式会社
		砒素及びその化合物		□含有量基準・□溶出量基準・■第二溶出量基準		
				□含有量基準・□溶出量基準・□第二溶出量基準		
				□含有量基準・□溶出量基準・□第二溶出量基準		
			□含有量基準・□溶出量基準・□第二溶出量基準			
土地の形質の変更の実施状況	届出(着手)時期	完了時期	土地の形質の変更の種類	実施者	土壤搬出	汚染土壤の処理方法
	① 令和7年2月20日(令和7年3月7日)	令和7年12月31日(予定)	土間基礎・地中杭解体	横浜本牧1プロパティ-特定目的会社	□有・■無	
					□有・□無	
					□有・□無	
				□有・□無		

備考1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「形質変更時要届出区域内の土壤の汚染状態」については、土壤その他の試料の採取を行った日、当該試料の測定の結果等を記載した書類を添付すること。